

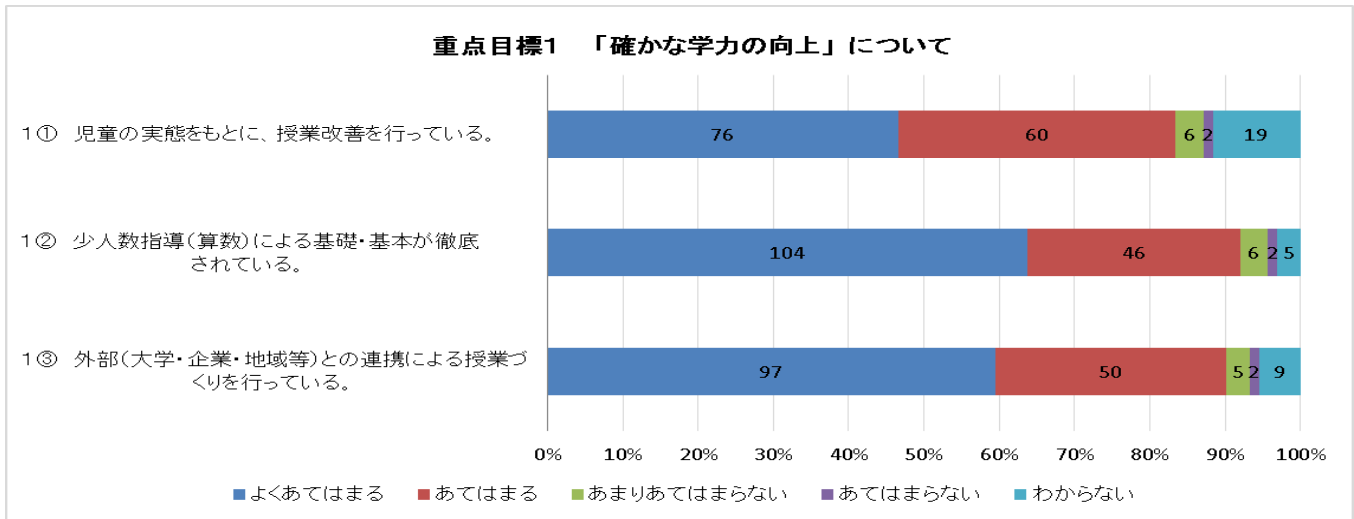
学校名： 中央区立常盤小学校 所在地：中央区日本橋本石町4-4-26
 校長名： 齋藤 優
 児童数 181名 学級数 7 教員数 14

教育目標

- 上品で豊かな心と健康な身体をつくる
- 勤労を尊び喜んで自分のつとめを果たす
- 互いに尊敬しあい協力して平和な社会をきずく

1 重点目標の達成状況及び取組状況

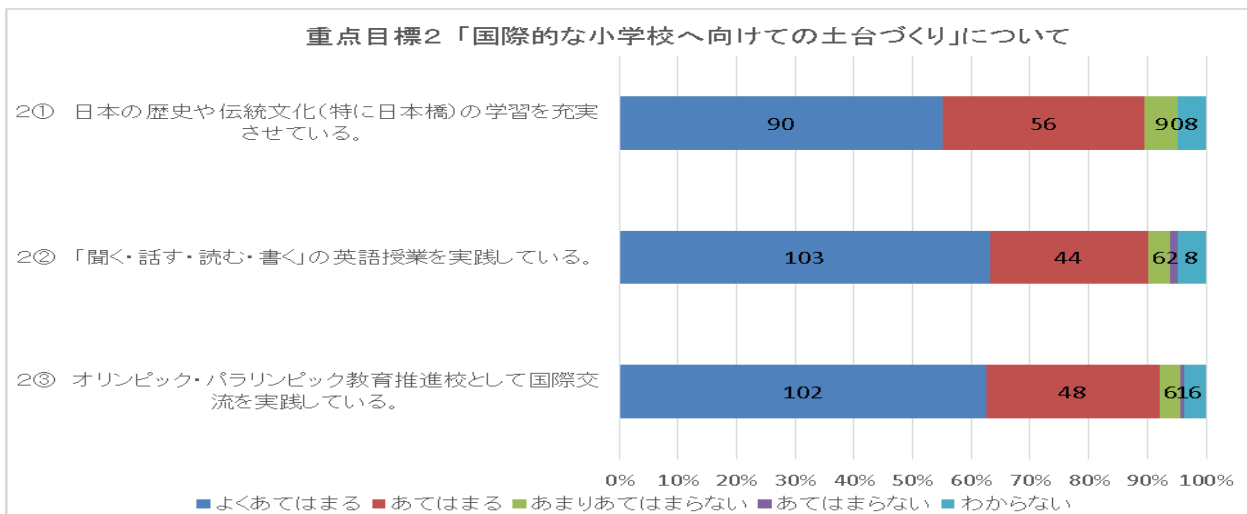
重点目標1 「確かな学力の向上」 について



昨年度と同様「少人数指導による基礎・基本の徹底」については高評価を得ている。2学期には、お弁当給食の後の時間を使い算数の復習を徹底した学年もあったことが、評価につながったと考える。児童のつまずきの傾向により復習問題を変えるなど、児童の実態に即した指導を進めていく。

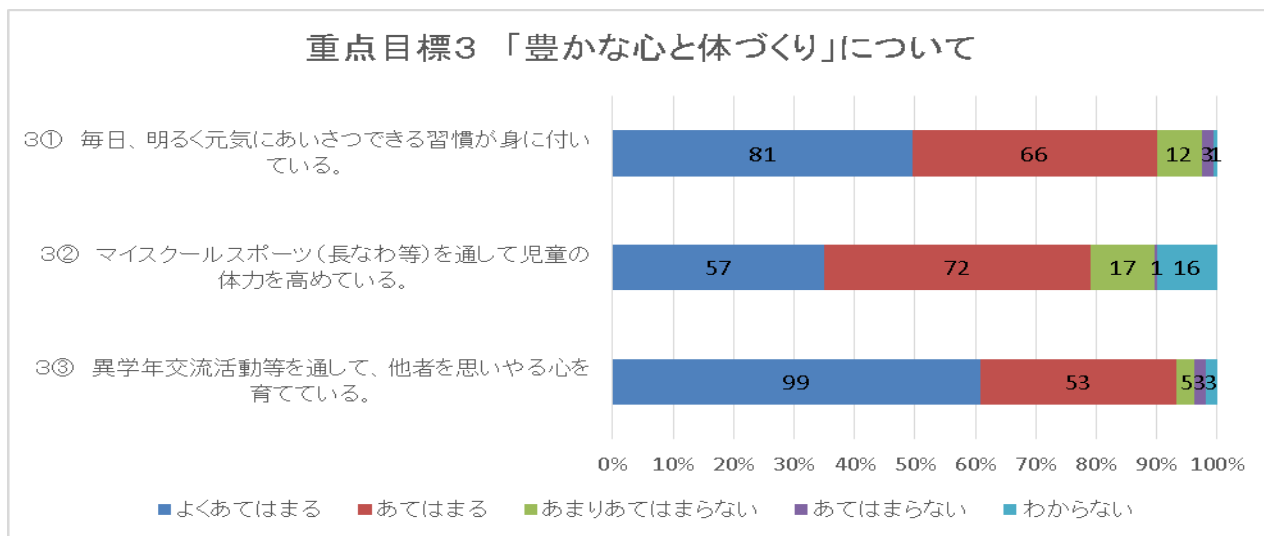
「外部と連携による授業づくり」では、国際科・英語科をはじめ、社会科、生活科、総合的な学習の時間等でも適宜外部人材を活用し、授業の内容を深めてきた。その様子は、毎月の廊下掲示「いきいき常盤っ子」で紹介しているので保護者、地域の方の目にも留まっている。

重点目標2 「国際的な小学校へ向けての土台づくり」について



それぞれの目標で90%程度の肯定的な評価を得た。国際科では地域の老舗や人材を活用した「ゆうゆう日本橋」を計画的に行い、学習過程や成果を公開している。高学年では、地域学習と英語科を融合した学習の充実が評価されている。英語教育については、「スピーチコンテスト」が学習のまとめとして定着し保護者の関心も高まっている。検定によって客観的な結果を分析し、授業改善に役だてていく。オリンピック・パラリンピック教育についても各教科と関連づけた全体計画や年間指導計画を確立し、計画的に進めていく。

重点目標3 「豊かな心と体づくり」について



昨年度に引き続き、異学年交流等の活動が評価されている。縦割り班清掃、縦割り班遊び等の常時活動が定着し、高学年のリーダーシップの成長が見られた。毎日の挨拶については、クラスごとにあいさつ当番を設け、自分自身を振り返るきっかけとする。マイスクールスポーツは体育朝会をきっかけにして、児童に運動の楽しさを広める。自分の成果や積み重ねが分かるようにカードを活用し記録させることで、家庭にも発信していく。

2 重点目標以外の自己評価における達成状況及び達成のための取組状況

「わかりやすく楽しい授業」について、非常に高い評価を得ている。子どもの学習過程を、学年便り、常盤イングリッシュニュースや、月に1回程度行われる公開授業や行事で見てもらい、子どもたちの成長ぶりや変化を感じていただくことで評価を得ていると考える。

「コンピュータや図書室の利用」について、2割の保護者が不十分であると評価している。情報を得て、どのように活用するかは学習は発達段階に応じて学校にある情報資源を活用していく。タブレット端末も効果的に活用する。

3 今後の改善方策

学校での取組は、学校便り、「常盤英語ニュース」、ホームページを活用し発信を続けていく。学年便りでは、これまで次の月の予定を主に載せていたが、授業での取組についても発信できるように内容を吟味していく。

今年度1年生が2クラスになり、児童の安全面を配慮した危機管理について見直しを図り、いろいろなルールを改善してきた。これまでの単学級の良さを残しつつ、児童数増加に伴う変化に対応していく。